

高知CST養成拠点構築事業実施に係る特任教員の公募要領

1. 所 属 高知大学総合教育センター
2. 採用職名(人員) 特任准教授, 特任講師又は特任助教(1名)
3. 採用予定日 平成25年3月1日以降
4. 任 期 採用から平成26年3月31日
5. 勤務形態 常勤
6. 勤務場所 高知大学 朝倉キャンパス(高知市曙町二丁目5番1号)
7. 給 与 国立大学法人高知大学特任職員給与規則により支給。通勤手当, 住居手当あり。
期末・勤勉手当, 退職手当なし。
特任准教授 月額43万円, 特任講師 月額40万円, 特任助教 月額35万円。
但し, 平成26年3月31日までの間, 本給月額の減額支給を実施しています。
(特任准教授・特任講師△7.77%, 特任助教△4.77%)
8. 担当業務等(別紙の「高知CST養成拠点構築事業 業務計画」参照。)
 - (1) 担当授業(平成25年度): 小中学校理科授業研究I, 小中学校理科特別研究I,
小中学校理科特別実習I
 - (2) 高知CST養成プログラムの開発・実施に関わるマネジメント
 - (3) CST活動及び拠点校での活動等に関するマネジメント(県教育委員会との協議)
 - (4) 事業実施上の課題処理, 年次報告書作成及び委員会等のマネジメント
9. 応募資格
次の(1)(2)(3)のいずれにも該当する者
 - (1) 修士の学位, 又はそれに相当する教育・研究業績を有する者
 - (2) 小学校又は中学校(理科)の1種あるいは専修免許状を有する者
 - (3) 小学校又は中学校の理科教育に関する優れた見識並びに指導技術を有する者
10. 応募期限 平成24年12月26日(水)17時必着
11. 選考方法
 - (1) 第一次選考 書類選考
 - (2) 第二次選考 面接(着任後の業務の抱負に関するプレゼンテーションを含む。)
12. 提出書類(用紙はA4サイズを使用すること。)
 - (1) 履歴書(写真貼付, 電子メールアドレスを記入のこと。)
 - (2) 教育・研究業績一覧(所属学会, 社会的活動についても記載すること。)
 - (3) 主要著書・論文等(掲載予定可。2編の別刷り又はコピーとそれぞれに200字程度の要旨を付けること。)
 - (4) 応募理由及び教育上の抱負(これまで携わってきた理科教育等における業務・活動の概要を含む。2,000字程度。)
 - (5) 提出書類を返却希望の場合はその旨を記し, 返信用封筒(切手貼付)を同封すること。なお, 提出書類は, 選考が終了するまで返却できません。
13. 書類送付先
〒780-8520 高知市曙町二丁目5番1号
高知大学学務課CST担当 (電話:088-844-8659)
(封筒の表に「CST担当教員応募」と朱書きし, 必ず書留郵便で送付すること。)
14. 照 会 先
〒780-8520 高知市曙町二丁目5番1号
高知大学教育学部 教授 蒲生啓司
(電話:088-844-8411 e-mail:kgamoh@kochi-u.ac.jp)
15. そ の 他
選考の過程で, 業績の追加提出をお願いすることがあります。また, 第二次選考に係る旅費等は自己負担とします。

※応募書類に記載された個人情報は, 選考及び採用以外の目的には使用しません。

以上

別紙

高知C S T養成拠点構築事業 業務計画

独立行政法人科学技術振興機構（J S T）公募の「平成22年度理数系教員（コア・サイエンス・ティーチャー：C S T）養成拠点構築事業」に高知大学と高知県教育委員会が共同で提案した企画が採択され、平成22年度から平成25年度までJ S Tの支援を受け、事業を実施しています。

この事業は、高知大学と高知県教育委員会との連携協力によって、高知大学および高知県における理科教員養成および教員研修の質的向上を図ることを目的に、C S T育成と活用を企画・立案するシステムを構築し、地域・学校の中核となる理科教員の育成を可能にする新しい理科教員養成プログラム「高知C S T養成プログラム」を開発・実施するものです。

本学での自然科学の基礎学習や子どもたちの興味を引くような実験の演習に加え、県立牧野植物園や海洋深層水研究所等の協力を得て、さらに充実した様々な講義や実習を開講する。本プログラムを通して小学校・中学校教員を目指す大学院生や、小学校・中学校の現職教員が理科教育の知識・技能を身につけ、より楽しく面白く伝えることのできる理科教員となり、児童生徒の理科離れ抑止へと繋げていくこととしています。

本プログラムは、大学院生及び現職教員に対し開設し、平成23年度から受講生を受け入れています。大学院生が対象の初級（2年間）、現職教員が対象の中級（1年間又は2年間）と上級（1年間）の3コースがあり、プログラム修了生に対してC S T認定を行っており、平成23年度は、中級C S T 3名、上級C S T 1名を認定しました。平成24年度は18名がこのプログラムを受講しています。

この事業実施のために、平成23年4月1日から特任教員が雇用され、プログラム受講生に対して、本プログラム独自の主要必修科目である「小中学校理科授業研究Ⅰ」「小中学校理科特別研究Ⅰ」および「小中学校理科特別実習Ⅰ」の授業を実施・担当すると共に、C S T養成プログラム全体の改善に従事しています。また特任教員としてシンポジウムや研修会の企画・運営と共に、高知C S T養成拠点構築事業実施委員会委員として本事業に携わっています。

今回の特任教員公募は、1名の欠員が生じたため、本事業を円滑に実施するために補充するものです。

なお、本事業の詳細につきましては、独立行政法人科学技術振興機構（J S T）の「理数系教員（コア・サイエンス・ティーチャー）養成拠点構築プログラム

（<http://rikai.jst.go.jp/cst/>）及び高知大学の「高知C S T（コア・サイエンス・ティーチャー）養成拠点構築事業（<http://www.kochi-u.ac.jp/k-cst/>）」のホームページを参考にご覧ください。